

# 広島市立大学 会計セミナー 「地方公共団体におけるファシリティマネジメントと地方公会計」

主催：広島市立大学  
共催：日本公認会計士協会 中国会  
政府会計学会 (JAGA)



広島市立大学



日本公認会計士協会

The Japanese Institute of Certified Public Accountants



JAGA

JAPAN ASSOCIATION OF GOVERNMENTAL ACCOUNTING

「統一的な基準」に基づく資産情報の意味は？  
固定資産台帳に基づく効率的な自治体運営とは？

先進的な団体での取り組みを主導している実務担当者と  
地方公会計研究者による実践的なセミナーと意見交換

どなたでも参加いただけます！（参加無料）

## 日時・会場

2018年 3月10日(土)

13:30 ~ 16:30

広島市立大学 サテライトキャンパス

広島市中区大手町4丁目1番1号

大手町平和ビル9階

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/category0004/>

電停・バス「市役所前」すぐ



## 講師 (敬称略)

### ・大塚 成男 (千葉大学大学院社会科学研究院 教授、JAGA理事)

地方公共団体における財務書類情報の活用方法を実践的に研究。総務省「地方公共団体の総合的な財政分析等に関する研究会」・「地方財政の健全化及び地方債制度の見直しに関する研究会」委員、富津市経営改革会議委員等も務める。著書(共著)に『政府と非営利組織の会計』『日本の会計社会』(ともに中央経済社)等がある。また、各地の「バランスシート探検隊」事業に積極的に関与している。

### ・田中 弘樹 (砥部町役場)

砥部町役場において「税務課」「会計課」「企画財政課」等で長く会計に関り、全国に先駆けて固定資産台帳に基づいた将来負担のシミュレーションを実施。その後、「地方公会計の整備促進に関するワーキンググループ」の委員を初め、総務省が取り纏めた4つの公会計に関するワーキンググループで委員を歴任している。

### ・城多 努 (広島市立大学国際学部 准教授、JAGA理事)

地方公共団体における会計マネジメントをはじめ、公立大学法人をはじめとする高等教育機関や公共ホール、芸術文化団体における会計および経営について、実践的な視点から幅広く研究を行う。著書に「公共経営と公会計改革」「非営利法人経営論」(いずれも共著)などがある。

## セミナーの趣旨

2015年1月の総務大臣通知により、すべての地方公共団体には「統一的な基準」に基づく財務書類を作成するとともに、それらを予算編成や行政評価等に積極的に活用していくことが求められています。その背景の1つには、「公共施設等総合管理計画」に表れているように、地方公共団体にとって保有している公共施設等の維持管理・更新の負担が身の丈を超えるものになりつつある点があります。地方自治体にとっては適切なファシリティマネジメントの体制を整備することが喫緊の課題であり、そのための地方公共団体の運営では、地方公会計で作成される資産情報が大きな意味を持っています。しかしながら、地方公会計情報の具体的な活用方法についての明確な指針はなく、先進的な取り組みを行っている団体はあっても、その取り組みに関する情報が他の団体に十分に伝わっているわけではありません。そこで、新地方公会計制度の活用を目的とした取り組みに直接に関与している担当者や研究者が講師となり、公会計改革担当者相互の意見交換を図るとともに、改革を推進するためのセミナーを開催いたします。

### プログラム (開場 13:00)

13:30 ~ 13:40

開会挨拶(広島市立大学)

13:40 ~ 14:20

「ファシリティマネジメントでの地方公会計情報の活用」(大塚成男)

14:20 ~ 15:00

「固定資産台帳に基づく将来シミュレーション

—砥部町での取り組み—」(田中弘樹)

<休憩>

15:10 ~ 15:50

「公共施設の統廃合

—宇城市・宇部市の事例に基づいて—」(城多努)

15:50 ~ 16:20

質疑応答、意見交換

16:20 ~ 16:30

閉会挨拶(日本公認会計士協会中国会)

### 【参加申込先】

広島市立大学国際学部分室

TEL 082-830-1505/FAX 082-830-1657

Email: kyoken@intl.hiroshima-cu.ac.jp

**当日の直接参加も歓迎いたします。**